

《 活動実績 》

		活動時間	9月	10月	11月	12月
たすけあい	在宅・子育て	利用者数	15	17	18	16
介護保険	訪問介護	利用時間	707.25	688.25	711.00	651.25
		利用者数	71	71	67	64
	居宅介護支援	利用者数	33	36	35	25
障がい福祉等サービス		利用時間	156.25	155.50	156.25	138.25
		利用者数	23	24	24	24
地域交流	きらり倶楽部	利用者数	93	88	77	88
	きらり教室	参加人数	207	243	240	230
	ティールーム	利用者数	496	504	407	469
	傾聴ボラ	利用者延数	22	22	22	23
	チームオレンジ とことこいでや	参加人数	8	9	6	7
	ボランティア数	8	11	8	11	

賛助会員を募集  
しています

あかりは、困った事が起きても住み慣れた地域で暮らせるように、「おたがいさま」の気持ちで活動しています。

私たちの活動を支えてくださる方を募集しています。  
宜しくお願いします。

振込先

あいち知多農業協同組合 本店  
普通 口座番号 O212461  
特定非営利活動法人 あかり  
代表 濱田和枝

《 正会員 63人 賛助会員 75人 利用会員 19人 12月末 現在 》

～新しいつながり～

きらりに新しい「お隣さん」が出来ました。「はまっ子」さんです。合同避難訓練に声をかけて頂いたり、クリスマス会では、サンタになってプレゼントをお届けしたり楽しく交流しています。

また、社会福祉協議会が企画したこども食堂では、地域の子ども達と一緒に、きらりで楽しく遊び元気をもらいました。



編集後記

空を見上げて「あ～きれいな青空！」と声を出してしまってから、震災の避難所で大切な人との別れやこれからの生活の不安の中の人はこの空をどんな思いで見上げるのだろうか？世界中では戦火の中、死の恐怖と空腹の中で空を見る余裕などない人々もきつっているのだろう。

様々な困難があっても生まれてきてよかったと思える、穏やかに過ごすことができる日が一刻も早く来ますように！そのために私達は何ができるのだろうか、国は、世界は何をしなければいけないのだろうと思う。一歩、一歩、前へ。

発行  
常滑市本町 1-8  
特定非営利活動法人  
あかり  
TEL/35-4185  
FAX/35-6862  
<http://akari-npo.jp>

2024年2月  
106号

あかり

出会いと別れ

人の出会いばかりではない、思い出深い出会いと別れがありました。白寿会さんからいただき12月に仲間入りした軽車両です。「古い車ばかりですね。申請してください」と突然の電話でした。私たちの日々の活動を知ってくださる人がいて、声をかけてもらった事をその場にいた皆が歓声と共に聞きました。もちろん審査後に決定されました。

昔、喉から手が出るほど欲しかった初めての車いす車の助成が内定された時、その当時福祉有償運送協議会が常滑市には発足していなかったため、「助成できません」と連絡があり、多くの申請団体の中から選ばれたのに…と電話口で年甲斐もなく泣いてしまったことを覚えています。それを知った市が早急に協議会を設置して下さり、晴れて車がいただけることになりデイサービスの送迎や移送活動を行うことができました。

それから18年、老朽化しても愛着を持ち乗り続けていましたが、今回新しい車を助成してもらえた事で、卒業となりました。

私たちあかりの活動は、時代の先頭に立つような派手さはなく、小さな積み重ねです。これからも新たな出会いがありますように…感謝を心に刻んで次のステップに進みます。皆様からのアイデアやアドバイスをいただき、より地域に密着した活動をしていきたいと思えます。これからも私たちを見守り応援してください。よろしくお願いいたします。

代表 濱田和枝



18年間お疲れ様



大切に使います



街かどサロンきらりのご案内

教室・単発講座

4月1日(火): 手形足形アート  
4月7日(日): ハイキング  
5月29日(水): Tシャツ染め (捺染)

6月: ミニコンサート  
7月: ねんどであそぼ } 日時は未定

ティールーム・ギャラリー

3月: バードカービング・果物彫刻展  
4月: 山本吉彬 写真展 「家族の風景」  
5月: 墨彩会  
♡皆様のお越しをお待ちしています。



## 居宅介護支援事業 地域カフェ

ケアマネの事業を終了します



「愛の家」さんから  
いただきました

平成18年4月から行っていた居宅介護支援事業所が、3月末をもって終了することになりました。

18年間で4人のケアマネが、「あなたと出会えてよかったと言っただけの支援」をめざして活動しました。お役に立つことができたでしょうか？

皆様 ありがとうございました。

出会えてよかったかな？と自問しながら利用者さんのお顔を思い出しています。

長い間ありがとうございました。(小貝 和子)

10年間のたくさんの出会いに感謝!! (林 真知子)

失敗してへこんだ事もありましたが各事業所のみなさんに助けて頂き有り難かったです。

短い間でしたが家族の一員のような貴重な時間でした。(神谷 貴子)

楽しかったこと、悲しいこと、この仕事をしなかったら経験できなかった貴重な経験をさせてもらう事ができました。あっという間に時がたちました。(濱田 和枝)



♡ 地域カフェはこれからも楽しく続けます。♡

## 訪問介護事業

♪ 毎日がスペシャル ♪

日頃から、活動者同士のコミュニケーションを大切にしています。

事務所に来るヘルパーさんからの情報はたくさんあり、時には利用者さんとの楽しい会話も教えてくれます。

訪問介護では急な援助の依頼や変更があり、時には連絡が上手くいかず、ヘルパーさんに迷惑をかけてしまうこともあります。

それでも、「おたがいさま」の気持ちで何とかカバーしながら乗り切っています。

研究会や講習会にも積極的に参加していて、沢山の意見が出ます。

コロナが5類になっても気を抜かず、毎日の援助をしています。



日福大付属専門学校  
高木先生の研修会  
「介護過程」



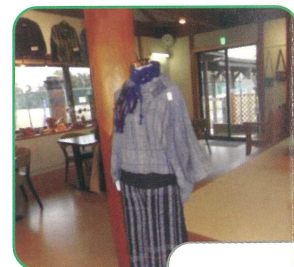
救命講習



調理実習

## 街かどサロンきらり

きらり教室  
ギャラリー



自由に楽しむさをり展



習字教室



小物手作り  
教室



麻雀教室  
根強い人気 ♡



みんなで歌おう会  
やっぱり楽しい ♡



きらり  
倶楽部

お出かけと外食 ♡



和の心 三味線



かわいいお客様



初笑い 矢田万歳



## 傾聴ボランティア 「あかり研修講座」



愛知県立大学 教授  
宇都宮みのり先生の講演

「あたたかな存在でいること」

傾聴とは

- ・「寄り添うこと」の大切さ
- ・ゆっくり優しい言葉  
笑顔で顔を見て  
言葉と言葉の間は3秒あけて優しく

- ❖ コロナも5類に移行して影響も少なく、しろやま養護、おいでや、個人宅も順調に増え、活動することができました。
- ❖ 定例会は毎回出席率が良く、傾聴への熱い思いが聞かれます。
- ❖ 活動者の疑問や課題に、皆で意見を出し合い、より良い傾聴が出来るようにしています。

~~~~~ 傾聴活動報告書より ~~~~~

《個人宅》

報告 施設に入りたい。施設の話ばかり。高齢者の住むところで自分に合うところは？ 不安を抱えてみえる。

コメント 迷いますよね。私たちができるのは、お話をよく聴いてあげ、情報提供のみ。決断はご本人です。

《しろやま養護》

報告 入所2年目の名古屋から見えた女性。声が小さく聞き取れなくて困りました。なんとか、娘時代や結婚してからの話など、日常生活であったことを話されました。苦勞話などは、余り聞き取れませんでした。

コメント 頑張ってくよく話を引き出せましたね。よかった時代？を聴いてもらえ、心は穏やかになられたのではないかと思います。



第11回あかり感謝まつり

# あかり♡いちば

令和5年11月12日(日) 10:00~13:00

薄曇りの中、久しぶりの「あかり感謝まつり」が開催されました。

フリーマーケット14店 食べ物バザー5店

短時間の開催でしたが、300名を超える参加者があり、とても賑やかでした。

波の音こども園のテラスをお借りしたフリーマーケットは、お客さんやお店の  
人とのふれあいが有り、笑顔がたくさん見られました。

きらりの室内では、さをり織りの展示や体験コーナーが有り、俳句の会の作品  
展示も有りました。

きらりのテラスでは、こども合唱団の元気な歌声が響き、ポップスクラスのメ  
ンバーのギターやピアノに合わせて、歌い楽しいひと時を過ごせました。

若干の不備もありましたが、何より地域のみなさんと一緒に、あかりらしい交  
流が出来たことが一番の思い出になりました。



かわいい歌声の  
常滑こども合唱団



今回初参加！お菓子や  
おもちゃがいっぱい♡



さをり織りの会場



どれにしよう…迷うのも楽しい！



食べ物バザー  
たくさんのお客様



年齢秘密！！だんごシスターズ



新鮮野菜と果物  
直ぐに売り切れます



◆◆◆「俳句の会」の作品◆◆◆

一月の句

第22回常滑市文芸  
コンクール大賞作品

|      |        |       |    |
|------|--------|-------|----|
| 焼き茅や | 皆で頬張る  | 試合あと  | 吉田 |
| 夕暮れは | すみれ色   | 冬枯の道  | 矩子 |
| 水仙や  | 地震の被害の | 止め処なく | 路子 |
| 伊勢湾に | 大型タンカー | 初景色   | 弘子 |
| 年初め  | 孫の名前を  | 箸袋    | 燕子 |

盆踊りの 四百人の輪の中に  
胴長の亡夫の 幻影をみる  
伊藤あさ子

「俳句の会」は10年以上変わらぬメンバーで続けておられます。今回、メンバーを代表して吉田光子さんにインタビューしました！

「俳句の会」に参加して良かったと思う事は？

季節に対する感性が磨かれた。17文字の中に季語を入れるため、自然に対する目の向け方が俳句的になったと思う。外に出る事で仲間が出来た事が嬉しい。

長く続けるコツは？

まずは元気である事だと思う。好奇心を持って色々な場所に出かける事が大切。何より楽しむことが長続きの秘訣です。

～～これからも好奇心を持ち続け、俳句を続けていただきたいです。～～

